

大阪大学 フロントコール

第2回発表演奏会

* 電気オルガン * 電気ピアノ
* ピアノオルガン 調律修理
* 教育楽器指定店
マエタ楽器
池田駅前産業道路
TEL. 池田3756

賛助出演

さつき会合唱団
梅花短大コーラス部

1960年1月23日(土) 6.00PM.

池田公会堂 (入場無料)

山地

フロイントコールに寄せて

大阪大学北校主事 佐 谷 正

騒音、衝突、争いの多い今日この頃である。だが、想いをしばらく広大無辺の空にはせてみよう。

耳ある者には聞えるだらう。妙なる音楽がかなでられているのを。眼ある者には見えるだらう。静かなしかも生々とした世界のあるのを。

我等の歌声がこの宇宙の大音楽に、和音し更に美しい論和の世界へ、愛の世界へと導いてくれることを祈り願つてやまない。

第二回発表会を開くに当って

阪大フロイントコールは今から六年前教室の片隅で産声を上げました。

自分達の気持を歌に託して、のびのびと力一杯歌いたい、歌う事が好きなら誰でも良い一緒に歌う喜びを分かち合おうじゃないか、という趣旨で私達は合唱をやっております。

発足当初は数人で指揮者も居ず、ユニゾンで歌っていましたが、だんだん成長して、四部の合唱をやり本年第二回の発表会を持つ事が出来る様になりました。

大学に於ける合唱団、中には已にプロ的にさえなっているものもありますが、私達は只うまく歌える事のための為に合唱をしているものではありません。学生として、未来豊かな若者として、歌によつて自分の人間性を深め、広め、成長していこう。更に団員が共に考えお互いの人間完成を目指していこうと努力しております。

ピアノの歌、それは只ピアノの現象を取らえたものではないでしょう。私達一人一人の中にあるピアノの性格、その哀れさをしみじみと歌いたいと思います。

ヴォルガの雄大さを賛美し、更にそれにひきかえ、現在の混沌とした社会の中で、明日を担う青年として、手を結び強く生き抜こうという決意を歌いあげたいと思います。

私達の歌の中からこういう気持を幾分でも汲みとつて頂ければ幸いに思います。

運営委員長 医 2 倉 橋 利 幸

“さつき会合唱団について”

1950年7月に男声合唱団として発足し、翌51年7月からは女性を加え、“さつき会合唱団”となりました。それ以来、毎日曜日、ほとんど欠かすことなく練習しております。その間、三回にわたるNHKからの放送をはじめ、関西合唱連盟主催の合唱祭、池田市、みのお市等の音楽会に出演しております。またさる1954年9月に池田市公会堂で第一回の発表演奏会を開いたのを皮切りに、つづく55年には長門美保女史の御来席を受けて、歌劇「手古奈」の関西初演を織り込んだ第2回発表会をそして51年には、第3回、昨59年には第5回発表会を開いております。

梅花短期大学音楽部

梅花短期大学音楽部は英文科と家政科の学生二十数名で成立っております。これまで幾度も大曲を試みようとしてきましたが、種々の時間的制約に縛られていることと、部員が非常に少ないためにいつも思うように行きません。私達は宗教曲を主にしておりますが、これは音楽部の特長といえましょう。何分女声合唱ですので曲目も制約され大きな飛躍はできないしておりますが、今回の賛助出演は私達の飛躍のよい機会だとばかり思っております。

ミール混声合唱団

再びフロイントコールの発表会に賛助出演させていただくことになりました。それというのもミールがフロイントコールのシニアで半数以上が占められておりフロイントは何かにつけて姉妹関係にあるからです。発足以来団員もかなりふえ学友をさそい、旧友をさそい、職場の友が仲間をさそい、いろいろな人が集つて楽しく練習を行っておりますが、現在一回の練習に20名程度、まだまだ淋しいところですよ。

ミールの良さは誰でもは入れて、自分の好きな歌が気楽に思いきり歌えることだと思います。選曲も皆で曲をもちよつて行き、良い歌ならどんな歌でも歌つて行こうといっファイトを持つております。週一回の練習だけです。時にはピクニックやコンパをやつて、団員相互の親睦をはかつております。練習は毎週木曜日6時より大阪駅の東5分、読売新聞社の北隣にある東梅田教会の礼拝堂で行っております。どなたでも遠慮なく来て下さい。

プログラム

第一部

I [混声合唱]

夕の鐘

ドイツ民謡

阪大フロイントコール

指揮 江村和朗

南辰雄編曲
緒園涼子訳詞

ジエツセ・ジエームス

アメリカ民謡

隈井潤編曲
津川圭一訳詞

ドイツ学生歌

ドイツ民謡

指揮 浅井繁汎

小林福子編曲
岡本敏明作詞

荒城の月

滝廉太郎作曲
平井康三郎編曲
土井晩翠作詞

全世界民主青年歌

ノビコフ作曲
オンヤーン作詞
関鑑子訳詞

II [女声合唱] (賛助出演)

梅花短大音楽部

The Lord is my Shepherd
Negro Spirituals

III [混声合唱] (祝賀演奏)

ミール混声合唱団

アムール河の波

M・キユツス作曲
B・サカロフ編曲
合唱団白樺訳詞

Deep River

黑人靈歌
風よ歌え

ドナエフスキー作曲
渡辺修編曲
楽団カチヌーシャ訳詞

ポルカ

グリムカ作曲
長沢勝俊編曲
北川剛作詞

冬から春へ

はらたらう作詞
作曲

IV [男声合唱]

組曲「柳河風俗詩」より
柳河

阪大フロイントコール

指揮 小島精造
独唱 小林正俊

北原白秋作詞
多田武彦作曲

組曲「月夜孟宗の園」より
竹林幽居

北原白秋作詞
多田武彦作曲

源兵衛さんの赤ちゃん
ジョージアマーチより

指揮 江村和朗

進め若人

林慶治郎編曲
チエコ民謡
磯部敬作詞

—— 休憩 ——

歌聖指導

担当 小島精造

第二部

V [混声合唱] (賛助出演)

さつき会合唱団

森にわかれる歌

指揮 服部吉三

メンデルスゾーン作曲
緒園涼子作詞

森にて

メンデルスゾーン作曲
津川圭一訳詞

オールド・ブラック・ジョー

指揮 菅沼良三郎

フォスター作曲
R・ワグナー編曲

おレミユエル

フォスター作曲
R・ワグナー編曲

VI [混声合唱]

阪大フロイントコール

母なるヴォルガを下りて

指揮 浅井繁汎
独唱 小林正俊

ロシア民謡
グラスノーフ編曲
つくばひでお訳詞

鈴の音は単調に鳴り響く

ロシア民謡
サカロフ編曲
合唱団白樺訳詞

トロイカ

ロシア民謡
林光編曲
東大音感訳詞

VII [混声合唱]

阪大フロイントコール

よしまきり

指揮 江村和朗

三木露風作詞
山田耕作作曲
北原白秋作詞
山田耕作作曲

ベチカ

組曲「月光とピエロ」より
秋のピエロ
ピエロ

堀口大学作詞
清水脩作曲

主な〔曲目解説〕

○ ジエツセ・ジエームス

ジエツセ・ジエームスは常に貧しい人々の味方だった。支配階級をおそい、うばった金を恵まれない人々に分け与えてやった。アメリカ南部に育ち南部を愛した彼も、自分の仲間の一人に裏切られて最後をとげたという物語を歌ったもので、アメリカのカウボーイたちによつて愛唱されている。

○ ドイツ学生歌

「わが行く道は・・・」という歌詞からもすぐわかるように、明るい希望に胸をおどらせ、勇気と自信とに満ちあふれた若人たちがみんなて手を取り、腕を組みあつてうたごえも高々と茨の道をつき進んで行くたくましい姿を歌ったものです。

三拍子ですが行進曲風で力強いリズム感のする勇しい曲です。

○ 全世界民主青年歌

人類の平和を求める気持は何時の世に於ても変りないものですが、次の世代を担う青年の間では特にそれを痛感することでしょう。平和と幸福とを追求するためには全世界の若人がしっかりと団結し平和をはばもつとする力に対しては強い正義感をもつて断固として立ちむかい、これと戦いぬこうとする若い血潮と息吹が大切です。

○ 母なるヴォルガを下りて

古くからの民謡でヴォルガ河のほとりの地方に民衆を組織して圧制政治に反抗した指導者のことを歌う物語詩であるが旋律が美しいので、世界的に知られています。一方、民族的な性格を一曲に集めたような感じのする重厚なしかも、ヴォルガに抱く民衆の深い愛情のほとばしり出るような、ずばぬけてスケールの大きな民謡です。

○ 鐘の音は単調に鳴り響く

夕べをつげるものうい鐘の音に、結ばれない恋の悲しさを托して今は淋しく去つて行く若者の胸の中、単調でゆつくりしたメロデーの中に、破られた恋を嘆くものうい気持が心ゆくまでに表現されています。

○ トロイカ

「鐘の音・・・」と同じように、失恋をテーマにしていますが、これは単なるセンチメンタリズム的なものではなく、もつと奥底には力強い民族意識といつべきものを含んでいます。自分の好きな娘が金に目がくらんで、金持の家へ嫁ぐのを悲しむ若者の気持と共に、封建的色彩の強い社会制度に反発しようとする意識がうかがわれます。

○ 秋のピエロ・ピエロ

組曲「月光とピエロ」の中の第二番目と第三番目に位するもの。堀口大学の詩に清水 脩が作曲し全五曲である。「秋のピエロ」は1949年度合唱コンクール課題曲として作曲されてから、全国いろいろな合唱団で、男性或いは混声で歌われている。

大阪大学フロイントコール 出演者名簿

運営委員長 倉橋利幸
指揮者 浅井繁汎 江村和朗
(次期) 田畑潤一 留井英明

ソプラノ

池田孝子(女2)	古妻小夜子(女2)	沼田光(女2)	浜中節子(薬2)
播本祥子(薬2)	藤田澄子(薬2)	宮脇ミドリ(薬2)	鈴木俊子(薬2)
龜田和(薬2)	辰田道子(薬2)	谷昌子(法2)	森撰子(医2)
吉田カ子(女2)	大林紀子(薬1)	塚田征子(薬1)	中村仁美(薬1)
三上栄子(理1)			

アルト

飯尾美智(女2)	磯野順子(女2)	駒木洋子(女2)	大谷節子(理2)
笹部美智(法2)	島町子(薬2)	村尾美代子(薬2)	堀江美恵子(薬2)
泉井水穂(医1)	松浦雅子(女1)	曾根史子(薬1)	山下ミドリ(薬1)

テノール

中筋栄一(女4)	畑山易(法4)	山崎幸三(法4)	吉川信治(法3)
鷺尾務(法3)	田中栄一(女3)	倉橋利幸(医2)	林琢磨(女2)
鳥居晃(理2)	細谷正純(理2)	稲葉浩作(経1)	小林正俊(経1)
小山元晴(工1)	岡ミチオ(工1)	樋口浩(法1)	平尾寧章(医1)
藤本好司(工1)	森本民雄(経1)	矢後薙信(薬1)	吉竹成之(工1)
老圃潔一(工1)			

シニア (工2)

大前忠行	楠木正澄	久山浩二	平野 薫
------	------	------	------

バス

田川 律(女4)	小島精造(経4)	浅井繁汎(法3)	江村和朗(理2)
木村健太郎(医2)	大村義克(工1)	小村倫弘(工1)	進藤瑞生(工1)
高橋節夫(工1)	田畑潤一(工1)	留井英明(工1)	古武洋介(工1)
松崎紀樹(工1)	鈴木俊夫(工1)	酒戸恆男(工1)	名本二雄(法1)
垣江喜明(薬1)	熊尾清孝(法1)	田上 浩(文1)	東山正俊(法1)
中野一輝(経1)	本山 昇(経1)	脇坂鉄宏(法1)	

シニア (工2)

奥村幸正	木谷 博	熊木一真	採田禎治	佐藤隆宣
条田 勲	信崎泰秀	田村担之	松波正巳	松山 統
山上和則	宮脇直樹	雨村倫明		

堀口大学はフランス風なニュアンスをもつ象徴詩人として知られている。大学はピエロに何を托したのであろうか。それは「泣きつつ笑わんとする」現代人の諷刺であつた。ただ生活のためにおかしきもないのに観客の前でおどけて見せねばならないピエロの悲哀。ここに感情の矛盾が存する。矛盾と戦わなければ現代は生きぬけないだらう。第三曲「ピエロ」では、ピエロの身のつらさが赤裸々に歌われる。自分の身をふりかえつて、月の照る夜一人で心からなる涙を流しているピエロの姿を想像していただきたい。